



やめよう不法投棄

私たちのまちがこんなに汚されています

ごみの不法投棄が後を絶ちません。ごみを捨てられた場所の周辺住民や土地の管理者は大変迷惑しています。また、捨てられたごみの処理にはたくさんの方の労力と経費がかかります。みんなの力を合わせて不法投棄をなくしましょう。

「ちょっと面倒」が
みんなの迷惑に

不法投棄は、引越して一度に多量のごみが出たり、「分別が面倒」「決められた日に出せなかった」「引き取り先を探すのが面倒」「処分費用が高くない」「など、モラルを欠いた自分勝手な理由で行われています。不法投棄は、5年以下の懲役や罰金1000万円以下の罰則のある犯罪です。また、産業廃棄物の不法投棄はさらに重い罰則になります。

日頃から

きれいにしよう

不法投棄されたごみは、捨てた人が分かるかば、当然その人に処理してもらいますが、土地の所有者や管理者も、定期的除草したりフェンスなどで車が入れないようにしたりして、ごみを捨てにくいようにすることが必要です。



また、地域の皆さんでまちをいつもきれいにしておくことも大切です。

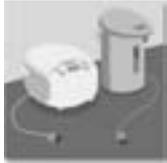
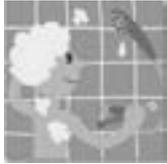
自分達で使ったものです。正しく処理しましょう。

◆地球温暖化防止のために家庭でできる取り組み

地球温暖化が問題になっていますが、これを進めているのは、主に二酸化炭素です。人々の生活に欠かせないエアコン、テレビなどの電化製品や自動車を動かすエネルギーは、石油等を燃焼することによって得られていますが、これらは生活を便利にしてくれる反面、二酸化炭素を発生させます。このエネルギーの大量消費によって大気中の二酸化炭素濃度が上昇し、宇宙に放出するはずの熱を大気中に封じ込める温室効果が進み、地球が温暖化しています。

皆さんの生活の中でも、二酸化炭素の発生は抑えることができます。その結果、電気代等の支出抑制にも繋がります。できることから生活に取り入れて実践してみましょう。

※次の数字は、1年間実施したときの節約目安です。

二酸化炭素の排出削減に繋がる主な取り組み内容		削減できるもの		取り組み方法
		経費	二酸化炭素排出量	
冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定する		1,800円	33 kg	カーテンを利用して太陽光の入射を調整したり、クールビズやウォームビズを取り入れることで、冷暖房機に頼らないで過ごせる。冷暖房を始める時期も少し待ってみる。
待機電力を50%削減する		3,400円	60 kg	主電源を切りましょう。長時間使わない時は、コンセントを抜きましょう。
ジャーの保温を止める		1,900円	34 kg	ポットやジャーの保温は利用時間が長いと、多くの電気を消費します。ごはんは電子レンジで温め直すほうが電力の消費は少なくなります。
テレビ番組を選び、1日1時間テレビ利用を減らす		800円	14 kg	見たい番組だけを選んでみる習慣をつけましょう。
1日5分のアイドリングストップを行なう		1,900円	39 kg	駐車や長時間停車する時は、車のエンジンを切りましょう。大気汚染物質の排出削減にも寄与します。
週2日往復8kmの車の運転をやめる		9,200円	184 kg	近くへの買い物や通勤には、バスや自転車を利用しましょう。
シャワーを1日1分家族全員が減らす		7,100円	69 kg	身体を洗っているあいだ、お湯を流しっぱなしにしないようにしましょう。

(表は、全国地球温暖化防止活動推進センターより引用)

◆12月は大気汚染防止月間、地球温暖化防止月間です

一年間のうちで、12月は、暖房機器の利用や年末年始の自動車交通量の増加等によって、二酸化炭素等の大気汚染物質の濃度が高くなります。大気汚染と地球温暖化の防止のため、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。